

回転式

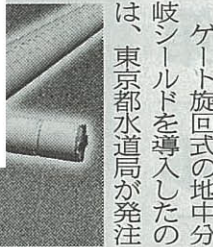
建設通信新聞

1月20日

部のゲートを開き、子機を組み立てながらエントランスごと地山に押し出す。親子の外径比は約7割となる。同現場でという高水庄下で、補助工法を使わずに施工できた。同社は今後この工法を、上といったライフランに関連のシールド工事に水平展開したい考えだ。



正面が親機、側面が子機が掘進している様子

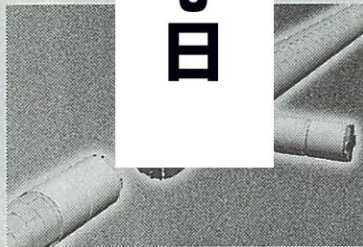


ゲート回転式の地中分岐シールドを導入したの。正面が親機、側面が子機が掘進している様子

親機



シールド後部のバルクヘッド。上部のアー



施工イメージ

冷凍空調機器

ネット販売へ新会社

東協協 工事相乗効果も期待

東京冷凍空調事業協同組合(沖原正宜理事長)は、組合員と共同で業務用冷凍空調機器をインターネット販売する会社を立ち上げ、2月1日から事業を始める。約1万点の品ぞろえの中から最終ユーザーがメーカーから直接機器を購入する。従来より流通が短縮され、低価格での購入が可能となる。機器のネット販売と合わせて、組合員によ

る工事の相乗効果にも期待している。メーカー約10社の協力を得ている。

に販売することで低価格を実現する。また、機器を購入したユーザーから頼も期待できる。

05年9月に設立したエアコンネットマート(沖原正宜社長が手がける。これまでメーカーから1次、2次代理店を経由して事務所やビル、店舗などに販売してきた業務用冷凍空調機器を、直接メーカーから最終ユーザーへ提供することを目指す。また、製品の販売価格を明らかにすることで、値下げ合戦を抑制するといふ狙いもある。

空調設備、低温設備、住宅設備、環境改善の各種機器や関連資材合わせ

初年度は1億円の売り上げが目標で、海外製品の紹介など輸出入への展開も視野に入れている。

05年倒産

東京 業の倒 00万 83件 減少 来、10 件台に 5年 ている